



すみれだより 1月号



あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

1月の保育目標

【お正月ならではの行事や遊びを知る、楽しむ】

【冬の自然に触れる】

【気候に合った過ごし方(手洗い、うがい・衣服の調節等)を知り、行う】

よーいドン!

一ツ家公園内にランニングコースがあるのですが、他の保育園の年長さんが走っているのを見て「はしりた〜い!」と子ども達。帰る前に一周走るのが日課となりました。

最初のうちは一番になれない・・・といじけてしまう子もいましたが、「最後まで走れたね」「昨日より速かったよ」等声掛けをしていくうちに、「きょうはがんばった!」「さいごまではしれたよ!!」等一番になれなくても、前向きな言葉が子ども達から沢山聞かれるようになりました。



すみれぐみの一言

「いれておいたよ!」

先日大根を洗った後、洋服が濡れてしまったので、「着替えておいてね〜」と伝えて片付けをしていると、「いれておいたよ〜」と子ども達。見てみると濡れた洋服をちゃんとビニール袋に入れてから、リュックに入れていました。「せんせい、何も言わなかったのにスゴイね」と話すと満足そうな表情。自分で考えて、行動する。大袈裟ですが、「生きる力」ってこういう事かなと思いました。

遊具を置いておくと・・・

保育士がお昼寝中に新しいままごと道具をクラスに置いておくと、寝起きに見つけた子ども達が「サンタさんがもってきてくれたんだよ!」と大盛り上がり。「先生が置いたんだけど・・・」とは言える雰囲気ではなく、「あっ、そうかもね!」と思わず相槌を打ってしまいました(笑い)午前中に「あわてんぼうのサンタクロース」を歌ったこともあり、「うたをきいてもってきてくれたんじゃない!？」といった会話も子ども達から出ていました。